

認定 NPO 法人自然再生センター
SDGs インターンシップ・プログラム

【応募要項】



私たち自然再生センターは、住民・企業・行政・専門家等と連携し、中海・宍道湖を含む流域の自然環境の再生と、かつての湖と人々の親しい関係を再構築するための活動を行うことにより、豊かな恵みを感じられる持続可能な社会の実現を目指して活動しています。

この度、大学生・大学院生・工業高等専門学校生の皆さんを対象に、私たちの事務所および活動フィールドにおいて社会体験を積んでもらう **SDGs インターンシップ・プログラム** を企画いたしました。奮ってご応募ください。私たちは、皆さんたちの力を必要としています。

認定 NPO 法人自然再生センター

1. 目的と趣旨

私たちは、世界に誇るラムサール条約湿地の中海・宍道湖を含むこの流域の自然再生とかつての湖と人々の関わりを再構築するため活動しています。

この地には受け継がれてきた豊かな自然のフィールド、先人が築き上げた古来からの特有の文化があります。

そして、SDGs への道のりはすでに多様な人々と共に実践されていると自負しています。

そんなフィールドを、自ら行動に移していく次世代と肌で感じ、共に学び、これからも持続可能な社会を目指そうと考えています。

※自然再生センターは、SDGs の 17 のゴールの中で「4.質の高い教育をみんなに」「12.つくる責任つかう責任」「13.気候変動に具体的な対策を」「14.海の豊かさを守ろう」「15.陸の豊かさを守ろう」「17.パートナーシップで目標を達成しよう」という 6 つの項目に主に取り組んでいます。(詳細はホームページをご覧ください)



自然再生センターマスコット
＜なかうみちゃん＞



中海をきれいにするために一生懸命活動している頑張り屋さん！出会った人を笑顔にすることが得意です♡

中海・宍道湖の幸で料理することが大好きで、最近は、お菓子作り（なかうみちゃんクッキー）なの♡

2.SDGs インターンシップ・プログラムの特徴

① 自然や街・人から学ぶ「実学主義」

自然再生センターの活動は、中海・宍道湖流域の自然環境の再生のために、住民・企業・行政・専門家など多くの人や組織と連携して取り組んでいます。そのため、様々な人との交流からはもちろん、豊かな自然からも多くのことを学ぶことができます。

② インターンシップ終了後の評価制度

長期インターンシップ（累計 100 時間以上）の修了生には、その人物の人的成長度を評価・証明する「通知表」を発行いたします。極めて厳正な評価によるもので、就職活動等にも活用していただけます。

【評価者】（敬称略）

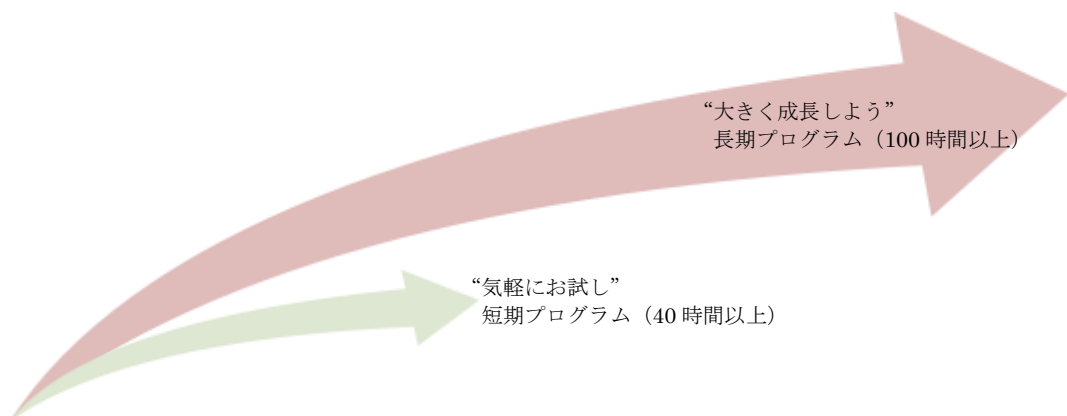
- ・澤アツ子（公益財団法人 21 世紀職業財団島根県・鳥取県駐在代表）
- ・那須嘉樹（公益財団法人産業雇用安定センター島根事務所参与）
- ・毛利 葉（認定 NPO 法人自然再生センター 人材育成担当理事）

③ 安心のサポート体制

インターン開始時には丁寧なオリエンテーション（自身の成長計画の策定）を実施し、期間中には、キャリアコンサルタントの資格を持つ専務理事が個々の成長をフォローします。

④ 短期と長期のコースを用意

気軽にエントリーできる短期プログラム（累計 40 時間以上）と、大きく成長することができる長期プログラム（累計 100 時間以上）を用意しています。学校やその他活動の時間と合わせて検討し、希望のコースを選択ください。



2. カリキュラム

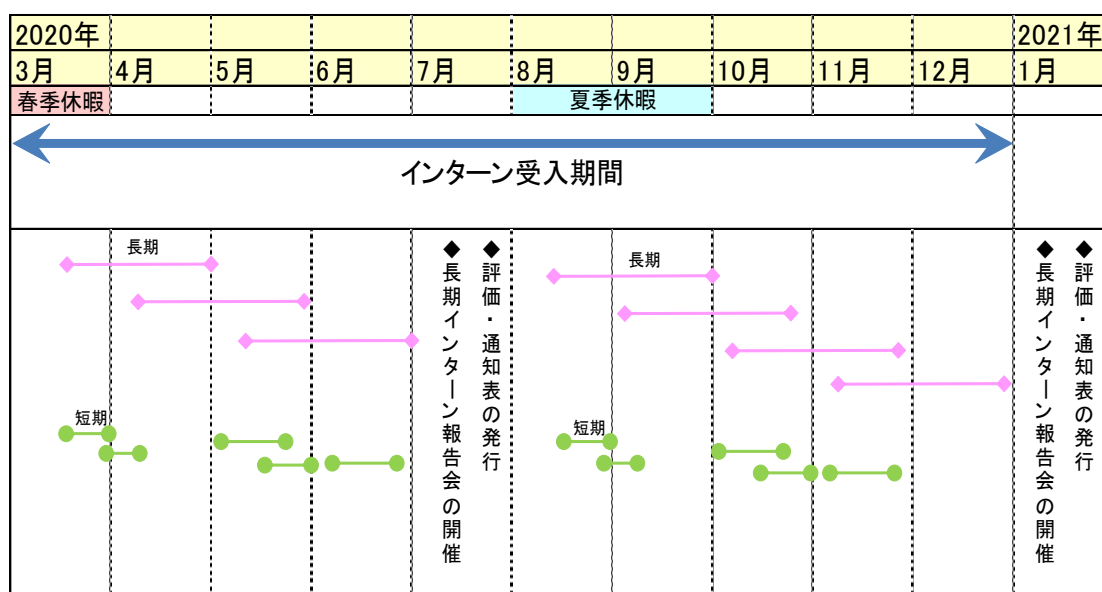
○ 受入期間： 随時

○ コースの選択：

<長期プログラム> 上記期間中に累計 100 時間以上のインターン

<短期プログラム> 〃 累計 40 時間以上のインターン

《インターンの年間スケジュールのイメージ》



【参加対象】 大学生、大学院生、高等専門学校生

【募集人員】 3～5 名程度

【参加費】 無料

【交通費の支給】 無し ※自転車通勤を奨励

【募集期間】 受入期間中で随時

【申込先】 認定 NPO 法人 自然再生センター

E-mail : info@sizen-saisei.org

Web : <https://www.sizen-saisei.org/>

3. インターンシップの活動内容

◆ 短期プログラム（累計 40 時間以上）

自然再生センターの企画スケジュールに応じた取り組みになります。

※ P6 の自然再生センターの年間活動スケジュールを参照

◆ 長期プログラム（累計 100 時間以上）

下記の中から、1～2 つ程度の部署を選んで活動いただきます。スケジュールや活動の頻度などもインターン開始時に、自然再生センターの職員と相談のうえで決めます。

◎ 企画部(イベントの企画運営) -----

あなたならどんなイベントを企画しますか？ 私たちの活動内容をどうやって楽しく伝えるか？ そこで企画力が試されます。ぜひあなたの発想を、活かしてみませんか？

◎ 営業部(ファンドレイジング、販売) ※夏～秋 -----

思いをお金に。私たちの活動の魅力を他者に伝えて、寄付や購入という形で参加してもらう。「そのためにはどうやって伝える？」を考えるのが営業です。活動を継続していくために、とても大切なことです。

◎ 広報部 -----

ホームページ、Facebook、ブログ、Instagram、プレスリリース…。私たちは日々様々な媒体を活用して、情報を発信しています。言葉選び、文章の長さ、見た目。あらゆる視点から、読んでもらえる工夫を考える。支持を得ながら活動を展開していくために重要な取り組みです。

◎ 総務部(会員管理、視察対応、渉外、協議会運営) -----

組織のブレイン！それが総務！地味？誰でもできる？それは違います。組織や活動が円滑に進むように、メールと電話を巧みに使い分け、分かりやすい会議資料を作成する。組織の頭の中、覗いてみませんか？

◎ 研究部 -----

全ての活動の礎となる研究。私たちは島根大学や米子工業高等専門学校の専門家と共に、科学的根拠をもとに活動しています。また、「中海自然再生協議会」という法定協議会の事務局も担い、中海の自然再生におけるハブ的役割を担っています。

4. 自然再生センターの年間活動スケジュール

	企画部	営業部	広報部	総務部	研究部
3月			↑	理事会	
4月			パンフレット 作成	理事会	
5月				総会	オゴノリ調査
6月	畑始動		随時 情報 発信	所轄庁書類提出 理事会 協議会	
7月	畑イベント 水草刈り	寄付月間			
8月	オゴノリ刈り			理事会	
9月					
10月	農作物収穫期			理事会 協議会	
11月		農作物販売期			↓
12月	シンポジウム 開催	寄付月間		協議会	
1月					
2月			↓	理事会 協議会	

自然再生センターFacebook <https://www.facebook.com/sizen.saisei/>

なかうみちゃんブログ <https://blog.canpan.info/shizensaisei/>